

2 水道事業広域連携検討会における取組

2 水道事業広域連携検討会における取組

2.1 目的と位置づけ

広域連携検討会は、県内事業体における水道事業の経営健全化を図ることを目的に、広域連携等を含めた具体的な方策を検討するため、平成 31 年 1 月に設置された。令和 5 年度からは水道法で定める広域的連携等推進協議会と位置づけ、水道基盤強化計画の策定等に向けた取組を進めるための会議を開催する。

2.2 開催概要

今年度における広域連携検討会の開催内容を表 2-1 に示す。

表 2-1 広域連携検討会スケジュール

回数	開催日	内容
第 1 回	令和 6 年 5 月 15 日	・宮城県水道事業広域連携検討会設置要綱の改正について ・令和 6 年度水道事業広域連携に関する取組等について ・情報提供 (1)被災報告について (2)国の水道整備・管理行政の移管後の宮城県の組織体制について
第 2 回	令和 6 年 10 月 28 日	・令和 6 年度水道事業広域連携に関する上半期の取組状況について ・令和 6 年度水道事業広域連携に関する下半期の取組方針について ・宮城県水道ビジョンの改定について ・(講演)「水循環再生技術を活用した社会課題解決の取組」 ソフトバンク株式会社
第 3 回	令和 7 年 3 月 13 日	・令和 6 年度水道事業広域連携に関する取組状況について ・令和 7 年度水道事業広域連携に関する取組方針について ・(講演)「涌谷町における衛星を活用した水道管路の漏水調査について」涌谷町上下水道課

2.3 開催結果

以下に、今年度実施された広域連携検討会の説明概要及び主な意見等を示す。

【第 1 回水道事業広域連携検討会 令和 6 年 5 月 15 日】

（議題）

- 宮城県水道事業広域連携検討会設置要綱の改正について
- 令和 6 年度水道事業広域連携に関する取組等について

■ 宮城県水道事業広域連携検討会設置要綱の改正について

（説明概要等）

- 宮城県水道事業広域連携検討会設置要綱の一部を改正する要綱について、改正前後の変更箇所の説明を行った。
- 広域的連携等推進協議会の概要、開催趣旨の説明を行った。

（主な意見）

No.	水道事業体等の意見概要	事務局回答
	・質疑等なし。	—

■ 令和 6 年度水道事業広域連携に関する取組等について

（説明概要等）

- ①水道事業広域連携（広域化）について
 - ・水道事業の広域連携への背景
 - ・県の役割（水道法）
 - ・市町村の役割（水道法）
 - ・水道事業体等の役割（水道法）
- ②令和 6 年度水道事業広域連携に関する取組について
 - ・取組方針は、“地域の実情に応じた広域連携”をできるところから進めていく
 - ・広域連携検討会、機能別検討部会、個別研究会を随時開催
 - ・具体的な取組事項
 - (1)市町村等水道事業体との意見交換
 - (2)共通課題や新たな経営手法などの研修の実施
 - (3)衛星を活用した漏水調査の共同発注の施行及び次年度実施検討
 - (4)スマートメーター等の備品や消耗品等の共同発注の検討
 - (5)水道に関する DX 技術展示会の開催
 - (6)隣接事業体との災害時の相互応援協力の明文化
 - (7)黒川地区「上下水道」の料金収納等業務の共同委託に向けた検討
 - (8)新たな歳入確保の検討
- ③水道基盤強化計画について
 - ・法令上の位置づけ、策定方針、財政措置等（水道基盤強化計画等に掲載されている必要がある国庫補助事業）
- ④宮城県水道ビジョンについて
 - ・現行ビジョンの概要、計画期間
 - ・次期計画の改定に向けた作業（R6～7 実施予定）
 - ・安全・強靱・持続の施策目標の達成状況

(主な意見)

No.	水道事業体等の意見概要	事務局回答
	・質疑等なし。	—

【第 2 回水道事業広域連携検討会 令和 6 年 10 月 28 日】

(議題)

- 令和 6 年度水道事業広域連携に関する上半期の取組状況について
- 令和 6 年度水道事業広域連携に関する下半期の取組方針について
- 宮城県水道ビジョンの改定について

■ 令和 6 年度水道事業広域連携に関する上半期の取組状況について

(説明概要等)

- ①県内全ての市町村等水道事業体と個別に現状課題等の意見交換(5ー7月)を実施
 - ・DX 技術の導入、メーター共同発注、W-PPP 導入への懸念などの意見を収集
- ②他自治体等との意見交換・先進地視察の実施報告
 - ・福島県、秋田県、岩手県、山形県、青森県(テーマ:各県の広域化の動向)
 - ・八戸圏域水道企業団(テーマ:県域を越えた広域化)
 - ・大阪府、大阪広域水道企業団(テーマ:経営の一体化・事業統合)
- ③水道事業広域連携検討会の開催(第 1 回:5 月 15 日)
- ④具体的取組の実施報告
 - ・衛星を活用した漏水調査の共同発注(宮城県 11 事業体+福島県 1 事業体)
 - ・災害時の相互応援(緊急時連絡管の運用等)の協定締結(白石・蔵王ほか)
 - ・営業事務の共同発注(黒川地区※継続的に検討)
- ⑤機能別検討部会の開催
 - ・第 1 回:緊急時対応勉強会(7 月 30 日)
 - ・第 2 回:共同発注等検討部会(9 月 19 日)
 - ・第 3 回:経営の一体化等検討部会(勉強会)(10 月 18 日)

(主な意見)

No.	水道事業体等の意見概要	事務局回答
	・質疑等なし。	—

■ 令和 6 年度水道事業広域連携に関する下半期の取組方針について

(説明概要等)

- ①共同発注、共同調達の実施の方向性決定
 - ・衛星漏水調査・AI 管路診断の共同発注、水道メーターの共同調達について要望を集約し、発注・調達の方針を決定する。
 - ・第 4 回部会(勉強会)を 10 月 31 日に開催する。「AI を活用した管路劣化診断」及び「衛星を活用した漏水調査」の共同発注、「水道メーター」を共同調達した場合のコストメリット等について説明し、その後は参加者の意向を踏まえて随時開催する予定。
- ②宮城県水道 DX セミナーの開催案内
 - ・令和 6 年 11 月 20 日に夢メッセみやぎで開催する。

- ③個別検討の継続（ふるさと納税、広告収入などの歳入確保に向けた取組、緊急時連絡管接続・協定締結等、随時実施）
- ④水道事業広域連携検討会の開催（令和 7 年 3 月 13 日開催予定）

（主な意見）

No.	水道事業体等の意見概要	事務局回答
	・質疑等なし。	—

■ 宮城県水道ビジョンの改定について

（説明概要等）

- ①宮城県水道ビジョンの概要（策定の趣旨、広域的な連携方策、フォローアップなど）
- ②令和 4 年度末時点における目標達成度の報告
（令和 2 年度中間評価時からの達成状況を安全・強靱・持続の方策ごとに報告）
- ③宮城県水道ビジョンの改定について（本ビジョンとプラン、水道基盤強化計画等の各種計画との関係性、改定作業のスケジュール）
- ④改定における変更点
- ・圏域区分の再設定（当初 3 圏域⇒変更 4 圏域 ※仙南・仙塩圏域を分解）
 - ・新たな実現方策や KPI の設定を検討する。
- ⑤事業体の皆さまへのお願い
- ・今後、資料整理にあたり不足するデータ等があれば照会する。

（主な意見）

No.	水道事業体等の意見概要	事務局回答
	・質疑等なし。	—



図 2-1 第 2 回水道事業広域連携検討会の様子

【第3回水道事業広域連携検討会 令和7年3月13日】

（議題）

- 令和6年度水道事業広域連携に関する取組状況について
- 令和7年度水道事業広域連携に関する取組方針について

■ 令和6年度水道事業広域連携に関する上半期の取組状況について

（説明概要等）

- ①水道事業広域連携検討会における会議の開催
（第1回:5月15日、第2回:10月28日、第3回:3月13日）
- ②機能別検討部会の開催
 - ・第1回:緊急時対応勉強会(7月30日)
 - ・第2回:共同発注等検討部会(9月19日)
 - ・第3回:経営の一体化等検討部会(勉強会)(10月18日)
 - ・第4回:共同発注等検討部会(10月31日)
- ③個別研究会の実施
 - ・市町村等水道事業体との意見交換
 - ・共通課題や新たな経営手法などの研修の実施
 - ・衛星を活用した漏水調査の共同発注の施行及び次年度実施検討
 - ・スマートメーター等の備品や消耗品等の共同発注の検討
 - ・水道に関するDX技術展示会の開催
 - ・隣接事業体との災害時の相互応援協力の明文化
 - ・モデル事業としている黒川地区「上下水道」の料金収納等業務の共同委託に向けた検討
 - ・新たな歳入確保の検討

（主な意見）

No.	水道事業体等の意見概要	事務局回答
1	広域化の取組について近隣の複数事業体と協議会を作って取り組んでいる。アドバイザーとして県の出席は可能か。	・出席させていただきたい。

■ 令和7年度水道事業広域連携に関する取組方針について

（説明概要等）

- ①水道事業広域連携検討会の開催
 - ・県全体の取組方針の協議、情報共有の場として年3回(5月、10月、3月)開催
- ②機能別検討部会の実施
 - 【想定テーマ】衛星漏水調査、AI管路劣化診断、メーター等の共同調達、経営の一体化に向けた課題検討、システムの共同化
- ③個別研究会の継続
 - 広告収入や事業外収入など歳入確保に向けた取組、災害時相互連携の協定締結、営業系業務等の共同発注
- ④その他
 - 各事業体との個別意見交換、水道DXセミナーの開催、各種計画の策定研修の開催、東北六県との情報共有

(主な意見)

No.	水道事業体等の意見概要	事務局回答
	・質疑等なし。	—



図 2-2 第3回水道事業広域連携検討会の様子